

日本認知心理学会第 18 回大会 1 号通信

2020 年 6 月 6 日～6 月 7 日

金沢工業大学 扇ヶ丘キャンパス

日本認知心理学会第 18 回大会を、金沢工業大学において、2020 年 6 月 6 日（土）、7 日（日）の二日間にわたり開催いたします。金沢市を代表する祭りである金沢百万石祭りが大会前日の 5 日から 3 日間に渡り開催されます。同日程での開催となり、やや慌ただしくなってしまいますが、金沢の歴史と賑わいをご堪能いただける良い機会になるかと思います。

認知心理学を取り巻く最近の状況を考えてみると、例えば認知機能の低下による重篤な交通事故など、人の認知機能に関する関心が高まっているように感じます。そのような状況の中で、会員の皆様にはぜひ積極的に参加していただき、議論を盛り上げていただき、実りの多い学会にできればと思っています。

また、学会の大会の成否はシンポジウムやワークショップなどの企画以上に、個別発表の質と数によって決まると考えております。ぜひ会員の皆様の多くの口頭発表、ポスター発表を通して、認知心理学が進むべき道筋についてともに多様な議論ができれば幸いです。

会場の金沢工業大学扇ヶ丘キャンパスは金沢市の南郊に位置し、金沢駅からは市の中心部を抜けてバスで 30 分ほどの場所にあります。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げております。

2019 年 1 月吉日

日本認知心理学会第 18 回大会 大会準備委員会

委員長 神宮 英夫（金沢工業大学）

【1】会期・会場・大会ウェブサイト

- ✓ 会期：2020年6月6日（土）・7日（日）
- ✓ 会場：金沢工業大学扇が丘キャンパス（〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1）
- ✓ 大会ウェブサイト（<https://wwwwr.kanazawa-it.ac.jp/cp2020/web/>）

【2】行事

- ✓ 認知心理学ベーシックセミナー
 - ✓ 日時：2020年6月5日（金；大会前日）
 - ✓ 場所：金沢工業大学扇が丘キャンパスイノベーションホール
 - ✓ セミナーの内容や開催場所についてはWebサイトをご覧ください
- ✓ 研究発表（口頭・ポスター）
 - ✓ 口頭発表とポスター発表のセッションを設けます。研究発表の申込方法については【4】をご覧ください。
 - ✓ 通常のポスター発表時間とは別に、1日目夕方にはどなたでもポスター掲示やデモ実施が可能なバンケットセッションを実施する予定です。飲み物と軽食を出し、活発な議論をしていただこうと考えています。ポスター発表で使用する（使用した）ポスターの掲示、デモ実施などが可能です。事前の申込みは不要ですが、事前にパネルの予約を受け付ける予定です。詳しくは大会Webサイトにてお知らせします。
- ✓ シンポジウム
 - ✓ 「神経心理学と認知心理学の接点」企画：松井三枝（金沢大学）

神経心理学は、神経学と心理学に基づいて、認知的な技能や能力が中枢神経系においていかに組織化されているかを理解する学問であり、伝統的には、主として脳損傷をうけた人で観察される認知機能の障害について研究されてきた。諸外国において、神経心理学は、心理学のなかの1分野として発展してきている。しかしながら、我が国においては、心理学のなかでの神経心理学的研究は非常に数少ないといえる。今後、この領域における認知心理学からの検討も進められることが期待される。本シンポジウムでは、そういったことを喚起するために、まずは、神経心理学と認知心理学をつなぐものは何かということを討論したいと考える。そのためには、これまでこの分野に携わってきた研究者から、話題提供を行っていたい。さらに、認知心理学と神経心理学両者の理解のある指定討論者からのご意見もいただき、この分野の今後の発展のための一助としたい。

 - ✓ 話題提供：松井三枝（金沢大学）、永井知代子（帝京平成大学）、梅田聰（慶應義塾大学）
 - ✓ 指定討論：熊田孝恒（京都大学）、月浦崇（京都大学）

- ✓ 「拡張するアート・デザイン・感性研究：「美」から「意味の生成」まで」
企画：田中吉史（金沢工業大学）・荷方邦夫（金沢美術工芸大学）・石黒千晶
(金沢工業大学)

感性は、刺激に対する受動的な反応だけでなく、より深い情報の読み取りや想像、といったより能動的な働きも含み、さらに個人差や社会・文化的文脈からの影響をも受ける複雑な過程である。これまでの感性研究は、対象のもつ物理的特性とそれに対する主体の主観的な評価との関係（特にアートやデザインの場合は美的反応）を検討することが多かった。近年、脳機能や生理指標・行動指標の測定技術の発展に伴って、主観評価に限らず様々な反応を多角的にとらえられるようになってきた。一方、近年はデジタルファブリケーションの普及によって、プロではない一般の方がモノのデザインを手軽に行う機会が増えてきている。また美術鑑賞においても、鑑賞者が作品から能動的に情報を読み取り、自分なりの新しい意味を見出すことが重視されるようになってきている。こうした一般ユーザーや鑑賞者の創造的過程における感性のはたらきについては、創造性研究とも関わりながら、新たな研究の可能性を開きつつある。本シンポジウムでは、このように近年拡大しつつあるアート・デザイン・感性をめぐる研究を紹介しながら、感性研究の新たな展開の可能性について議論する。

- ✓ 話題提供：三浦佳世（九州大学）、長田典子#（関西学院大学）、田中吉史（金沢工業大学）
✓ 指定討論：荷方邦夫先生（金沢美術工芸大学）、他1名（調整中）

✓ ワークショップ

- ✓ 会員の皆さん、および認知心理学会各研究部会からのワークショップを数件募集いたします。1件あたり90分程度の枠を想定していますが、内容によって時間は調整します。時間の調整が必要な場合はお申し込み時にその旨をお書きください。

✓ 申し込み要領

以下の必要事項をご記入の上、大会準備委員会
(cogpsy2020@mlist.kanazawa-it.ac.jp) 宛に3月末日までにメールでお申し込みください。実施の可否は4月中旬頃にお知らせします。

✓ 必要事項

- ✓ 企画者の氏名・所属
✓ テーマ
✓ ワークショップの概要（400字程度）：ワークショップの内容に加え、登壇者がいる場合にはその氏名と所属もお書きください。また、希望する会場の形態（机固定の教室、机が移動できる部屋など）をお書きいただけると考慮できる場合があります。

✓ 総会

- ✓ 大会2日目（6月7日）13時から行います。会員の皆様の積極的なご参加をお願いします。

✓ バンケットセッション

- ✓ 大会1日目夕方にバンケットセッションとして、ポスター等掲示用のパネル

と飲み物、軽食を大会で準備いたします。堅苦しくない雰囲気の中で自由闊達にご議論ください。1日目、2日目のポスターセッションで使用するポスターを掲示していただくことはもちろん、パネル前でのデモの実施、学会や研究会の宣伝など自由に実施していただけます。事前の申込みは不要ですが、パネルの事前予約は受け付けます。大会準備委員会までメールでお申し込みください。

- ✓ 懇親会（事前予約制・希望者のみ）
- ✓ 大会1日目プログラム終了後、金沢市中心部の料亭、かなざわ石亭（<https://www.asadaya.co.jp/sekitei/>）にて懇親会を開催する予定です。この懇親会へのお申し込みは事前予約のみとし、会場の都合で35名までの定員制とします（ただし、最少催行人数を10名とさせていただきます）。本場の加賀料理を少しだけお得にお楽しみいただけますので、ぜひ参加をご検討ください。懇親会の予約は大会Webサイトにて4月から受付予定です。

【3】研究発表の要領

- ✓ 研究発表の形式：発表は口頭発表またはポスター発表です。使用言語は日本語または英語です。
- ✓ 発表の要件：大会発表論文集への論文掲載と、大会当日の研究発表という2条件を満たすことによって、公式発表と認められます。
- ✓ 発表者の資格
 - ✓ 研究発表者：発表申込みの時点で学会の会員であり、年度会費の滞納がないことが条件になります。発表当日において年度会費が未納である場合は、発表取消になりますのでご注意ください。研究発表者（第1著者）になることができるのは一人につき1つの発表に限られます。
 - ✓ 連名発表者：非会員でも連名発表者になることができます。
 - ✓ 発表臨時会員（学生）：本学会は、大学院生以上でなければ会員となることができません。しかし、学部生あるいは2020年3月にご卒業の方は、「学会員である指導教員等が連名発表者となる」ことを条件として、発表臨時会員として発表することができます。ふるってお申込みください。
 - ✓ 社会連携発表臨時会委員：本会会員ではない方が、認知心理学に関連する業務・研究・実践を行っている場合、臨時発表会員になることができます。原則として正会員との連名の発表、もしくは正会員の推薦を必要とします（どうしても推薦を受けることが難しい場合は、大会準備委員会事務局にご連絡ください）。準備委員会による大会発表論文原稿の査読を行い、その結果採択となった場合に、社会連携臨時発表としてご発表いただけます。

【4】大会参加申し込みと発表申し込み

参加申し込みと発表申し込みは大会Webサイト（<https://wwwwr.kanazawa-it.ac.jp/cp2020/web/>）から行って下さい。

- ✓ 申し込み期日
- ✓ 大会予約参加：1月17日—4月17日

- ✓ 予約参加振込：1月17日—4月30日
 - ✓ 大会発表申込：1月17日—2月29日
 - ✓ 抄録提出：1月17日—3月31日
- ✓ 申し込み方法：全て大会 Web サイトより
- ✓ 大会予約参加（1月17日から4月17日まで）
スムーズな大会準備のため、出来る限り予約参加申し込みをお願いします。割引価格の設定もございます。ただし、予約参加振込期日までに振込を完了していただけない場合、割引価格は適用されませんのでご注意ください。
 - ✓ 大会発表申込（1月17日から2月29日まで）
第18回大会で発表を希望される方は、大会ウェブサイトで予約参加申込をお済ませの上、発表申込を行って下さい。また申込と同時に発表抄録（abstract）もご提出ください。抄録の言語は日英どちらかのみでも結構ですが、両方登録することを推奨します。ただし、英語での発表の場合は、必ず英語でご提出ください。
原則として、発表者となるためには日本認知心理学会の会員であることが必要です（社会連携臨時発表会員ならびに学生臨時発表会員を除く）。入会をご希望の方は、2019年度内に学会ホームページから手続きをおとりください。
日本認知心理学会ホームページ <http://cogpsy.jp/>
 - ✓ 発表種別の選択
 - ✓ 発表申込の際に、(1)「口頭発表かポスター発表か」、(2)「英語発表をするか否か」のご希望をお知らせください。
 - ✓ プログラムの構成上、口頭発表からポスター発表に変更していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 - ✓ 「社会連携発表」としての登録をする場合には、該当場所にチェックを入れてください。
 - ✓ 英語発表は、大会発表賞（国際委員会賞部門）の受賞対象となります。
 - ✓ 大会発表論文原稿提出（1月17日から3月31日まで）
 - ✓ 日本語もしくは英語で大会発表論文原稿を作成して提出してください。発表者氏名、タイトル、キーワードは日英両方の言語でご提出いただきます。
 - ✓ 英語でのご発表の場合は、必ず英語版の原稿を提出していただきますようお願いします。
 - ✓ 原稿フォームのファイルを大会サイトからダウンロードしてご利用できるようにいたします。字数・必要事項などの詳細は原稿フォームをご参照ください。
 - ✓ 大会発表論文集は、準備が出来次第、大会 Web サイトにて公開します。印刷した論文集はプログラムと合冊のものを販売しますので、事前（2,000円）あるいは当日（2,500円）お申し込みの上、大会受付にてお受取りください。
 - ✓ 大会発表論文集は大会後にJ-Stage にて公開されます。

✓

【5】 大会参加費等

✓ お支払い方法

- ✓ 第1号通信と同封いたしました「ゆうちょ銀行振込取扱票」に必要事項をご記入の上、下記口座宛に事前にお振入ください。その際、必ず通信欄に予約参加申込完了後に発行される参加申込番号をご記入ください。
- ✓ 振込先
 - ✓ 記号番号： 00730-4-102100
 - ✓ 口座名称： 日本認知心理学会第18回大会準備委員会
 - ✓ なお、他行からの振込みは下記番号です。
 - ✓ 銀行名：ゆうちょ銀行
 - ✓ 種目：当座
 - ✓ 店名：〇七九（ゼロナナキュウ）
 - ✓ 口座番号：0102100
- ✓ ※ 万が一、振込取扱票を使わずに銀行振込をされた場合は、所属・お名前・参加申込番号・連絡先電話番号・連絡先メールアドレスを添えて、必ず大会準備委員会事務局までメールでご連絡をお願いいたします（cogpsy2020@mlist.kanazawa-it.ac.jp）。一般の銀行振込手続きでは、お振込人の情報が振込先に届きませんので、手続きが完了しないおそれがあります。ご協力ををお願いいたします。

✓

✓ 大会参加費用および関連費用

種別	会員種別	予約割引	当日
大会参加費	会員（一般）	6,000	7,000
	会員（院生）	3,000	4,000
	社会連携発表臨時会員(a)	12,000	(c)
	発表臨時会員（学生）(b)	4,000	(c)
	非会員（一般）	9,000	10,000
	非会員（院生）	4,000	5,000
プログラム/論文集		2,000(d)	2,500
懇親会（予約のみ・定員30名）		10,000	当日申込不可

- (a) 非会員による認知心理学に関連する現場、応用、実践研究の発表を、正会員の推薦に基づいて受け付けるものです。
- (b) 認知心理学またはその関連分野に関心のある学部生、もしくはこれに準ずる者で、正会員の推薦に基づき本大会で発表する臨時会員を指します。
- (c) 社会連携発表臨時会員および発表臨時会員の方は、必ず予約参加振込期間内に参加費を

お支払いください（4/30まで）。

(d) プログラム兼論文集は、予約割引でご購入いただいた場合にも、事前送付は行いません。当日大会受付にてお受取りください。事前の確認は大会 Web サイトにてお願いします。プログラム/論文集は大会当日にもご購入いただけますが、部数に限りがございます。できるだけ事前予約でご購入ください。

【6】 その他の連絡

- ✓ 【重要】 大会が開かれる 2020 年 6 月 6 日から 7 日には、金沢市内で金沢百万石まつりが開催されています。通常の週末よりも市内宿泊施設が混み合うことが予想されますので、早めの確保をお願いします。大会会場へのアクセス、お祭りに伴う交通規制などについては大会 Web サイトにてお知らせしています。
- ✓ プログラムは、提出された大会発表抄録(abstract)に基づき、大会準備委員会で編成いたします。登録されたすべての演題について、準備委員会により審査を行います。不採択の演題に限り 3 月 20 日までに個別に連絡をいたします。
- ✓ 大会プログラム・大会発表抄録(abstract)・大会発表論文集は、2020 年 5 月上旬頃、大会ウェブサイトで公開いたします。
- ✓ 本大会ではプログラムおよび大会発表論文集の冊子は販売のみとし、それ以外は Web サイトから PDF ファイルをダウンロードしていただくこととします。ご注意ください。
- ✓ 大会発表論文集は大会後に、J-Stage 上で会員に限り公開されます（大会実施後 1 年後にフリーアクセスとなります）。
- ✓ 第 18 回大会に関する郵送でのお知らせは、本通信のみです。第 2 号通信はありません。これ以降はウェブサイトをご覧ください。

【7】 お問い合わせ先

- ✓ 日本認知心理学会第 18 回大会準備委員会事務局
 - ✓ 〒924-0838 石川県白山市八束穂 3-1 金沢工業大学感動デザイン工学研究所内
 - ✓ Tel: 076-248-7327 (緊急時のみ)
 - ✓ cogpsy2020@mlist.kanazawa-it.ac.jp
※大会に関するお問い合わせは原則メールにてお願いします。
- ✓ 大会 Web サイト：<https://wwwr.kanazawa-it.ac.jp/cp2020/web/>

